

2006年6月26日

報道関係各位

東京急行電鉄株式会社
東京地下鉄株式会社

東急田園都市線用賀駅における列車とホームの接触について

6月22日(木)に、東急田園都市線用賀駅(所在:東京都世田谷区用賀)において、通過中の列車の車両(東京地下鉄所属車両)側面の一部(車端部)がホーム端と接触いたしました。詳細については下記の通りです。

記

発生日時	2006年6月22日(木)7時19分頃
発生場所	東急田園都市線用賀駅(所在:東京都世田谷区用賀)上りホーム
発生列車	中央林間発 清澄白河行き 急行列車(10両編成) 東京地下鉄8000系車両
概要	当該列車が同駅を通過中、車両側面の一部(車端部)がホーム端と接触 接触のあった車両:1編成10両のうち、先頭から2両目、5両目、 8両目、9両目の計4両(計6カ所)
負傷者	なし
原因	調査中 東急電鉄で点検を行った結果、線路および線路とホームの間隔については異常は認められませんでした。 東京地下鉄で当該車両について、緊急点検したところ異常は認められませんでした。今後、当該車両の詳細な調査を行います。
緊急対策	東急電鉄では、発生当日(6月22日)から、上りの急行列車について用賀駅通過時の速度を50キロに制限(通常最高速度は75キロ)しています。また、6月23日(金)朝のラッシュ時に、用賀駅ホーム端に発泡スチロールを取り付け、列車とホームの間隔の確認を実施しましたが、異常はありませんでした。 東京地下鉄では、原因が判明し必要な対策を行うまで当該車両の使用を中止しております。

以上